

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：青少年対策費

事業名 地域子ども支援賞開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

子ども・女性部 子ども・女性政策課 青少年係 電話番号：058-272-1111(内3521)

E-mail：c11239@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 598 千円 (前年度予算額： 642 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	642	0	0	0	0	0	0	0	642
要求額	598	0	0	0	0	0	0	0	598
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

平成15年1月に創設された「岐阜県地域教育賞」(対象：教職員)と同年6月に創設された「岐阜県地域子ども支援賞」(対象：地域の指導者や団体の活動)の両賞を平成18年3月に統合し「岐阜県地域子ども支援賞」とした。

自己の知識、技術、経験を活かし、子どもたちが地域で行う様々な活動を一所懸命に支えている個人・団体に感謝状を贈呈しているものであり、各方面から好評を得ている。

今後は、被贈呈者同士の交流を促進することで各地域でのネットワーク化を図るなど、顕彰した人材の一層の有効活用が求められる。

(2) 事業内容

子どもを対象とした地域教育活動を一所懸命に行い、実績を上げている個人や団体に岐阜県地域子ども支援賞を贈呈し、この功績を讃えることで、学校、地域、家庭の教育力の向上を図るとともに、地域全体で子どもを育てる環境を整備することを目的とする。

<対象となる活動>

- ①スポーツ関係分野 (例：スポーツ団体の指導、運動系部活動の指導等)
- ②文化関係分野 (例：合唱団の指導、文化系部活動の指導等)
- ③その他の分野 (例：地域の子育て支援、子どもの安全を守る活動等)

（３）県負担・補助率の考え方

地域の子どもたちを支える個人や団体を讃えることで、地域の教育力の向上や地域全体で子どもを育てる環境を整備することにつながり、県負担は妥当。

（４）類似事業の有無

無

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	105	選考委員報償費
旅費	24	選考委員旅費等
消耗品費	156	表彰状用紙、ハンドファイル等
印刷製本費	85	表彰状印刷
役務費	47	郵送料等
委託料	136	写真撮影料
使用料	45	贈呈式及び選考委員会会場使用料
合計	598	

決定額の考え方

--

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

第５次岐阜県青少年健全育成計画

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

子どもたちが地域で行う様々な活動を一所懸命に支え、その実績について地域の人々から高い評価を得ている個人・団体に対し、その功績を讃えることで、地域の教育力の向上を図るとともに、地域全体で子どもを育てる環境を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

子どもを対象とした地域教育活動を行う個人・団体を表彰するものであり、指標の設定になじまないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	個人58件、団体34件の計92件 贈呈 令和4年11月17日（木） 岐阜県地域子ども支援賞贈呈式開催 地域教育活動の必要性が認識され活動を担う者の意欲継続に繋がる。
令和5年度	個人62件、団体31件の計93件 贈呈 令和5年11月24日（金） 岐阜県地域子ども支援賞贈呈式開催 地域教育活動の必要性が認識され活動を担う者の意欲継続に繋がる。
令和6年度	個人60件、団体20件の計80件 贈呈 令和6年11月28日（木） 岐阜県地域子ども支援賞贈呈式開催 地域教育活動の必要性が認識され活動を担う者の意欲継続に繋がる。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	地域の教育力の向上及び重要性認識のため、引き続き必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	賞を贈呈することで地域の教育力の向上が図られるとともに、地域全体で子どもを育てる環境整備に効果が得られている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	表彰の実施にあたっては、市町村との連携を取って広く広報活動を行うなど、事業の効率化を図っている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 表彰件数が減少傾向にあり、推薦者となる市町村へ更なる当賞の周知を行う。被贈呈者同士の交流を進め、広域的連携の促進・強化を進めるなど、顕彰した人材を有効活用することで、更なる地域の教育力向上につなげる。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 引き続き、「岐阜県地域子ども支援賞」贈呈を通じ、地域教育力の向上や、地域全体で子どもを育てる環境整備を図っていく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	